

2024年4月

株式会社商事法務・債権管理実務研究会

〔大阪〕 5月～ 月例会のご案内

＜債権管理実務研究会 事務局＞

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-2

日本橋フロント3階

TEL : 03(6262)6764 FAX : 03(6262)6802

Email : saiken-kanri@shojihomu.co.jp

HP : <https://saiken.shojihomu.co.jp/>

《事務局より》

大阪会員の皆様は、従来通りのサービスを提供していくと同時に、東京会場で開催するセミナー・会員懇談会であっても対象の講座の場合には会場参加可能です。ご出張もしくは本社・支社等の担当者の方がいらっしゃいましたらぜひご受講ください。

なお、新サービスとして、商事法務ビジネス・ロー・スクールのセミナー割引特典（7頁参照）がございます。ご活用いただけますと幸いです。

【会員懇談会のご案内】

■東京会場■

4月25日（木）18時-

[先輩審査担当者による何でもお悩み相談会 第3弾](#)

■大阪会場■

5月17日（金）16時-

[わが社における審査部門の成功事例と失敗事例](#)

【月例会のご案内】

1. **〔実務講座〕 新任審査担当者のための基礎講座～営業支援型審査の心得と与信マインドの醸成～**
〔講師〕 佐野 進 氏（（株）山善 経営管理本部 東京 PL・知的財産管理室長）
〔視聴期間〕 5月1日（水）～5月17日（金）（収録日：4月11日（木））
2. **企業情報の活用方法～信用調査報告書をどう読み解くか～**
〔講師〕 藤井 俊 氏（（株）帝国データバンク 情報統括部長）
〔視聴期間〕 5月15日（水）～5月29日（水）（収録日：4月23日（火））
3. **〔実務講座〕 今こそ！ 与信管理**
〔講師〕 原 宏孝 氏（大丸興業（株）法務審査部 法務審査チーム）
〔開催日〕 **5月9日（木）10-12時**（視聴期間：6月3日（月）～6月17日（月））
4. **〔実務講座〕 審査 AI の現在地～金融業での活用状況と審査分野への活用について～**
〔講師〕 雪本真治 氏（三井住友ファイナンス&リース（株） データマネジメント部）
〔開催日〕 **5月16日（木）10-12時**（視聴期間：6月19日（水）～7月3日（水））
5. **〔実務講座〕 海外取引先の与信管理の基礎**
〔講師〕 保阪賀津彦 氏
（三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）コンサルティング事業本部国際業務推進本部国際アドバイザー事業部 副部長）
〔開催日〕 **6月13日（木）10-12時**（視聴期間：7月1日（月）～7月16日（火））

6. 基礎からおさらい 取引信用保険・ファクタリングの実務と現況

〔講師〕 金子直人 氏（アトラディウス信用保険会社）/白井亮隆 氏・新河戸美織 氏（丸紅セーフネット(株)）

〔開催日〕 **6月20日（木）10-12時**（視聴期間：7月12日（金）～7月29日（月））

7. 債権管理の実務と管理会計～非財務情報を含めた財務分析の進め方～

〔講師〕 古田清和 公認会計士（古田公認会計士事務所）

〔開催日〕 **6月25日（火）15-18時**（視聴期間：7月12日（金）～7月29日（月））

8. 〔実務講座〕リスク管理モデル開発の現場から～モデル開発・評価・運用のポイント～

〔講師〕 山根智之 氏・金子秀明 氏（みずほ第一フィナンシャルテクノロジー（株））

〔開催日〕 **7月3日（水）10-12時**（視聴期間：8月1日（木）～8月16日（金））

視聴期間「5月1日（月）～5月17日（金）」のセミナー

テ ー マ **【実務講座】新任審査担当者のための基礎講座**

～営業支援型審査の心得と与信マインドの醸成～（4/11収録、2時間）

講 師 佐野 進 氏（(株)山善 経営管理本部 東京 PL・知的財産管理室長）

企業にとって審査部門・担当者の役割や意義とは一体何でしょうか。役割や意義を考えるうえで重要となる基本的な考え方や講師の実務経験に基づいたリアルな体験や工夫等について、本講座では以下の項目に沿って解説します。

＜主要講義項目＞

1. アサーティブ
2. 与信管理とは
3. 知識と習得
4. ヒト・モノ・カネ・ネタ
5. 与信管理プロセスの4K
6. 営業支援型
7. 審査の役割

視聴期間「5月15日（水）～5月29日（水）」のセミナー

テ ー マ **企業情報の活用方法～信用調査報告書をどう読み解くか～**（4/23収録、2時間）

講 師 藤井 俊 氏（(株)帝国データバンク 情報統括部長）

企業の実態を把握するために活用される情報の一つである信用調査報告書。企業のホームページや営業マンが持つ情報だけでは十分といえません。第三者の立場で企業の信用状態を、数字をベースにした定量情報、実際に面談した感触をベースにした定性情報の両面で会社を格付けしています。

審査担当者には、自社で持つ企業情報を補完し、多面的な視点で分析する能力が要求されます。相手先企業の審査を進めるにあたっては、信用調査報告書（調査レポート）は最も基本的な資料といえ、それを読み込むことで、相当程度調査対象企業の状況を把握することができます。

そこで本講では、信用調査報告書（調査レポート）について、大手調査機関で企業取材の第一線で活躍されている講師より、作成までのプロセスや記載事項を概説いただきながら、足元の経済情勢を踏まえた実践的な読み方について実際のサンプルを資料にご紹介いただきます。

テ ー マ **【実務講座】今こそ！ 与信管理**
講 師 原 宏孝氏（大丸興業(株) 法務審査部 法務審査チーム）
会場開催 **5月9日（木）10時-12時**【視聴期間 6月3日（月）～6月17日（月）】
会 場 (株)商事法務 会議室（東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント3階）

『取引先が倒産した！』このような経験をしたことが無い人も多いと思います。リーマンショック以降、企業倒産は抑制され、倒産件数は低水準となりました。コロナ禍で企業が苦しむ時でさえ、倒産件数は減少しました。

その一方で、過剰債務など企業を取り巻く環境は厳しさを増し、粉飾決算等の不正も増えています。

『倒産の減少で企業が失ったものは何か』『与信管理をする事で何が得られるか』

本講座では、顕在化しつつある問題点を、長年、銀行と商社で審査実務に従事してきた経験を基に、今、そして、これからの与信管理の役割について解説します。

<主要講義項目>

- ・倒産減少の要因（円滑化法・ゼロゼロ融資等の金融支援策や私的整理について）
- ・倒産が抑制されていることで、今、企業内で起こっていること
- ・企業が抱える問題や課題（倒産増加・トラブル・コンプライアンス事案等）
- ・企業を見る目（財務面・定性面・金融機関の見方など）
- ・審査部門は「通訳?!」
- ・与信管理を行うことの意義、行うことで見えてくるもの

テ ー マ **【実務講座】審査 AI の現在地**
～金融業での活用状況と審査分野への活用について～
講 師 雪本真治 氏（三井住友ファイナンス&リース(株) データマネジメント部）
会場開催 **5月16日（木）10時-12時**【視聴期間 6月19日（水）～7月3日（水）】
会 場 (株)商事法務 会議室（東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント3階）

AI 技術の急速な進化が今日の社会やビジネス環境に多大な変化をもたらしています。金融業界でも AI による業務の変革が進んできています。本講義では金融業界における審査 AI の活用事例を紹介いたします。金融業界での事例を通して他業界での活用につながるヒントを提供いたします。

具体的には当社（三井住友ファイナンス&リース株式会社）で実用している審査 AI の事例を紹介いたします。導入の検討を始めた背景やリリースに至るまでの間に検討された内容を取り扱うとともに、審査 AI がどのように審査やリスク管理に貢献しているかを解説いたします。また運用を開始してから一定程度の期間が経っていることから、運用において題点となる点や今後の展開についても議論いたします。

<主要講義項目>

1. 審査 AI とは／
2. 金融業界における審査 AI の導入事例／
3. 審査 AI の課題と今後の発展

テ ー マ **【実務講座】海外取引先の与信管理の基礎**
講 師 保阪賀津彦 氏
(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) コンサルティング事業本部国際業務推進本部国際アドバイザー事業部 副部長)
会場開催 **6月13日(木) 10時-12時**〔視聴期間：7月1日(月)～7月16日(火)〕
会 場 (株)商事法務 会議室(東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント3階)

海外取引先の与信管理を行うに当たって必要な基礎知識と実務対応について、解説します。

日本からの輸出債権のみならず、海外子会社の販売債権についても対象に、コンサルティング実績を踏まえて、より実務に即した内容をお伝えします。主な内容は次の通りです。

<主要講義項目>

1. 知らないと対応を誤る＝日本企業と海外企業の違い(商慣習や会社に対する考え方)
2. 海外取引先の信用調査方法(各国当局のウェブサイトのご紹介や信用調査会社の特徴)
3. カントリーリスク管理の重要性と危険な国の見分け方
4. 格付(企業の定量・定性評価)・与信限度・取引条件設定の基礎
5. (海外企業取引で頻発しやすい)支払遅延への対応策
6. 輸出債権と海外現地法人における債権リスクヘッジ方法概要

テ ー マ **基礎からおさらい 取引信用保険・ファクタリングの実務と現況**
講 師 金子直人 氏(アトラディウス信用保険会社) /
白井亮隆 氏・新河戸美織 氏(丸紅セーフネット(株))
会場開催 **6月20日(木) 10時-12時**〔視聴期間：7月12日(金)～7月29日(月)〕
会 場 (株)商事法務 会議室(東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント3階)

▼前半パート 丸紅セーフネットより

各社アナリストやリスクマネージャーによると2024年4月以降、中小企業を中心にいわゆる「あきらめ倒産・廃業」の増加が予測されており、財務状況や信用情報を得にくい中小企業の静かな倒産に備え、今まで以上に包括的なリスクマネジメントの知識をもってリスク管理していく必要性が出てくると考えられます。

そこで前半パートでは、取引信用保険とファクタリングの基礎をおさらいしながら、違いや具体的な実務での活用方法をご説明し、また保険会社・保証会社が直近の信用保険マーケットをどう見ているか、ご紹介させていただきます。

▼後半パート アトラディウスより

アフターコロナにおいて経済活動が再開するなか、財務内容は回復していないものの倒産にも至っていない、いわゆるゾンビ企業との取引を行っている企業も少なくありません。アジアにおける商活動を拡大するためには後払い決済での取引は不可欠ですが、同時に債権回収や債権管理リスクに悩む企業も増えています。売掛債権は膨らむ一方で、いざ債権回収に臨もうとしても海外での債権回収ノウハウもなく、放置または回収を断念するケースも少なくありません。

そこで後半パートでは、アジアにおける債権回収に関して事例を紹介しながら解説いたします。

※それぞれのパートについて、基本的な解説の後、Q&A方式・対談式などを織り交ぜながら、本音で解説します。

テ ー マ 債権管理の実務と管理会計～非財務情報を含めた財務分析の進め方
講 師 古田清和 公認会計士(古田公認会計士事務所)
会場開催 6月25日(火) 15時-18時 [視聴期間: 7月12日(金)～7月29日(月)]
会 場 (株)商事法務 会議室 (東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント3階)

売掛金や貸付金などの金銭債権について、計上額すべてを回収し現金化できるとは限らないため、金融商品に関する会計基準(金融商品会計)では予想される将来のリスク(貸倒れ)に備えた会計処理、すなわち貸倒引当金の計上を債権の種類ごとに要求しており、法人税法上も貸倒引当金の見積方法が定められています。また、昨今の電子化に伴い、取引の性格も変化してきています。

未回収という将来のリスクに対応するには、財務上の数値だけではなく、取引先企業を取り巻く、事業環境や事業リスクを踏まえた、定量化されない定性的情報にも配慮することが重要な課題の一つであると位置づけられています。そのためには管理会計の手法も利用していく必要があります。

企業の債権管理の担当者にとって、取引先の財務情報だけではなく非財務情報も併せて信用リスクの監視を行い、債権を回収することが、非常に重要となっています。

企業内では債権管理における内部統制を構築し、管理会計の手法を活用することで、例えば、①リスク予防強化のための内部統制体制を設計し構築すること、②貸倒引当金について、予算(内容)と決算(処理)の整合性の観点から、決算業務に管理会計の手法(CFD法等)を活用する体制を構築し対応していくこと、③個別取引先に対する与信・債権管理について、取引・与信限度枠の保守と取引の推移に対するモニタリングを基に営業部門と審査部門の連携を促し、債権管理回収業務の適時性や効率性を向上させること、④リスク評価への非財務情報の活用の仕方など、が可能になります。

そこで、経験豊富な公認会計士である講師を招聘し、分かりやすくご解説いただきます。

<主要講義項目>

1. 債権管理の基本
2. 管理会計の手法
3. 非財務情報の活用

商事法務ビジネス・ロー・スクールのセミナーの割引特典について

割引特典対象セミナーは以下のとおりです。申込方法は、下記 URL からお申込みいただき、備考欄に「債権管理実務研究会会員」と記載してください。記載のある方に限り、原則 3 割引価格でご提供いたします。

1. 総合解説・会社法決算書の実務～基礎的事項の確認から実務対応まで～

〔講座概要〕経理部・財務部等において計算書類等を作成する立場の方を対象に会社法の計算書類作成のために最新の法令に基づいて基本から実務まで総合的にわかりやすく解説。

〔講師〕太田達也 公認会計士（太田公認会計士事務所）

〔視聴期間〕3月13日（水）10時～5月15日（水）17時（収録日：3月5日（火））

〔優待価格〕1名につき 27,500 円（税込）〔一般価格 49,500 円（税込）〕

〔お申込み先〕<https://www.shojihomu.co.jp/seminar/details?cd=2199&scd=54240313>

2. 「基礎の基礎」から解説 法務担当者のための輸出管理・経済制裁

〔講座概要〕輸出管理・経済制裁分野の初心者を対象に、基本的なフレームワークを「基礎の基礎」からわかりやすく解説

〔講師〕大川 信太郎 弁護士（森・濱田松本法律事務所）

〔視聴期間〕3月28日（木）10時～5月31日（金）17時（収録日：3月14日（木））

〔優待価格〕1名につき 23,100 円（税込）〔一般価格 33,000 円（税込）〕

〔お申込み先〕<https://www.shojihomu.co.jp/seminar/details?cd=2237&scd=52240328>

3. 法務・審査担当者のための企業会計・税務入門講座 ～企業の「取引」行為を中心に～

〔講座概要〕決算書の基本的な構造や会計上の「取引」の概念を整理したうえ、企業の法務・審査部門が理解しておきたい会計・税務のポイント、契約書審査時の税制の実務等を具体例を交えながら分かりやすく解説

〔講師〕染谷英雄 公認会計士・税理士（つばさ税理士法人）

〔視聴期間〕4月19日（金）10時～6月19日（水）17時（収録日：4月5日（金））

〔優待価格〕1名につき 23,100 円（税込）〔一般価格 33,000 円（税込）〕

〔お申込み先〕<https://www.shojihomu.co.jp/seminar/details?cd=2265&scd=51240419>

4. 法務・総務・審査・経理等の新任担当者のためのビジネス法務の基礎知識

〔講座概要〕各部門の業務を的確に進めていくために、最低限知っておきたい基本的なビジネス法務の知識について、近時の法改正等の動向等も含め、なるべく広範囲にわたって、実務に即して具体的に分かりやすく解説

〔講師〕太田大三 弁護士（丸の内総合法律事務所）

〔開催日程〕5月21日（火）13時-18時30分（質疑応答込み）

〔視聴期間〕6月21日（金）より配信開始予定です

〔優待価格〕1名につき 30,800 円（税込）〔一般価格 44,000 円（税込）〕

〔お申込み先〕<https://www.shojihomu.co.jp/seminar/details?cd=2221&scd=11240521>

5. 2時間でわかる 運送取引の法律実務のポイント

〔講座概要〕 運送取引に関する基礎知識を習得いただくため、書籍『Q&A 運送取引の法律実務入門』（商事法務・2024年）を題材として、運送取引の法律関係・契約関係に関する実務上のポイントを運送人側・荷主側は一つの運送契約における両当事者となりますので、どちらのお立場の方にもご理解いただけるように解説

〔講師〕 山下和哉 弁護士（弁護士法人東町法律事務所）

〔開催日程〕 5月29日（水）14時-16時30分（質疑応答込み）

〔視聴期間〕 6月12日（水）より配信開始予定です

〔優待価格〕 1名につき19,250円（税込）〔一般価格 27,500円（税込）〕

※テキストとして、講師の著書『Q&A 運送取引の法律実務入門』（2024年・株商事法務発行）を配付（無料贈呈）

〔お申込み先〕 <https://www.shojihomu.co.jp/seminar/details?cd=2216&scd=11240529>

6. 電子契約・電子文書管理の法律・実務の重要ポイント

〔講座概要〕 電子契約・電子文書管理の法律・実務の重要ポイントについて、わかりやすく整理。法制化の最新動向についても、簡単に紹介予定

〔講師〕 宮内 宏 弁護士（宮内・水町 IT 法律事務所）

〔開催日程〕 2024年6月13日（木）14時-17時（質疑応答込み）

〔視聴期間〕 7月4日（木）より配信開始予定です

〔優待価格〕 1名につき23,100円（税込）〔一般価格 33,000円（税込）〕

〔お申込み先〕 <https://www.shojihomu.co.jp/seminar/details?cd=2276&scd=11240613>

7. 脱初心者のための一緒に考える英文契約実践講座

〔講座概要〕 英文契約に必要な知識や考え方を習得できるように、初心者から次のステップに進みたい方を対象に設計されたケースメソッド形式の講座

〔講師〕 辻野篤郎 弁護士（あしたの獅子法律事務所）

〔開催日程〕 6月28日（金）14時-17時30分（質疑応答込み）

〔視聴期間〕 7月19日（金）より配信開始予定です

〔優待価格〕 1名につき23,100円（税込）〔一般価格 33,000円（税込）〕

〔お申込み先〕 <https://www.shojihomu.co.jp/seminar/details?cd=2301&scd=11240628>